

大阪市立大学 国際化1st アクションプラン

<アクションプランの見方>

1. 組織体制 ←分野

(1) 国際化体制の整備 ←重点課題(大項目)

①全学的な国際化の推進体制の整備 ←重点課題の具体内容(中項目)

a. 事務体制の整備 【国際化戦略本部、職員課、国際センター】

↑ 1st アクションプラン(小項目)

↑ 担当所属

・ 国際化戦略本部および国際センターを設置する。(H23) ←達成目標年度

↑ 1st アクションプラン達成のための具体的な取組

1. 組織体制

(1) 国際化体制の整備

①全学的な国際化の推進体制の整備

- a. 体制の整備 【国際化戦略本部、国際センター、職員課】
- ・国際化戦略本部および国際センターを設置する。(H23)
 - ・各部局において行っている国際化に関する業務内容を調査する。(H23-H24)
 - ・他大学や欧米など海外の大学等も参考にしつつ、国際的視点に立った大学運営組織・運営形態のあり方に関する研究を開始する (H24)
 - ・全学的に国際化を推進するための事務体制を構築する。(H25)
- b. 戦略の策定 【国際化戦略本部、国際センター】
- ・より効果的・戦略的に本学独自の国際化を全学的に推進することを目的とした国際化 1st アクションプランを策定する。(H23)
 - ・国際化 1st アクションプランを実行する。(H23-25)
 - ・国際化 1st アクションプランの達成状況を検証し、2nd アクションプランを策定する。(H25)
- c. 各部局と国際センターとの業務の区分 【国際センター、各部局】
- ・各部局において行っている国際化に関する業務内容を調査する。〈再掲〉(H23-H24)
 - ・各部局において行っている国際化に関する業務内容のうち、戦略的に集約が必要なものについて、国際センターで支援する仕組みを構築する。(H25)
- d. 国際化を推進できる人材の育成 【職員課、国際化戦略本部、国際センター】
- ・外国語（主に英語）を活用した国際業務に対応できる事務職員の配置と人材育成について検討する。(H23-25)
- e. 関係規程等の見直し 【職員課、経営管理課、国際センター】
- ・円滑な国際交流・研究を推進するため、海外出張に係る各種事務手続きや財務上の課題について検討し、改善する。(H23-25)
- f. 外国人教員の雇用 【職員課、国際化戦略本部、国際センター】
- ・外国人教員の雇用を促進するための方策について検討を開始する。(H24)

2. 教育分野

(1) グローバル人材の育成

①外国語教育の充実

- a. 英語教育のあり方の検討 【教育推進本部、英語教育開発センター】
- ・第二期中期計画にむけ、グローバル人材の育成に資する本学の英語教育の方針を検討する。(H23)
 - ・English Cafe の利用実態等について検証し、充実について検討する。(H25)
- b. 全学共通教育英語と専門教育英語との連携 【英語教育開発センター・各学部研究科】
- ・全学共通教育英語と専門教育英語との連携方法について具体案を検討する。(H23-H24)
 - ・全学共通教育英語と専門教育英語との連携方法について、現行システムの更なる改善について検討する。(H23)
- c. 外国語による授業の実施 【教育推進本部・各学部研究科】
- ・学生の外国語習得に係るインセンティブの付与の仕組みを検討する。(H23-25)
 - ・共通教育、専門教育、大学院教育における外国語による授業の導入・拡充について検討する。(H23-24)
 - ・英語による正規の課程コース等の設置について検討を開始する。(H24)
 - ・共通教育科目における外国語による授業の導入を図る。(H25)
 - ・大学院教育における外国語による授業を拡充する。(H25)
- d. 外部試験の実施・活用 【英語教育開発センター】
- ・英語力の実態を把握するために、CEを受講する留学生を含む学部1回生全員に TOEIC を実施する。(H23)
 - ・引き続き英語力の実態を把握するため、学部1回生に TOEIC を実施するとともに、2回生についても全員実施し、1回生からの英語能力の伸びを測定するための一指標として TOEIC の点数を用い、比較検討する。(H24- H25)
 - ・3年間の TOEIC の試行実施結果を検証し、TOEFL 等他の外部試験の活用も視野に入れ、現行のCEの検証・分析を行う。(H23-25)

②海外留学制度の確立

- a. 海外留学の支援 【国際センター・各部局】
- ・各部局独自の留学制度について検証する。(H23)
 - ・海外留学に関する各種情報を集約し、海外留学を希望する学生に対する相談窓口を設置す

る。(H23)

- ・留学ガイドンス、留学の手引きの作成等を行う。(H25)
- ・留学経験者との交流等を通して、留学で得た経験を学生に還元する機会を提供する。(H25)

b. 海外留学先の拡充 【国際センター、各部局】

- ・他大学の事例を参考に、海外留学先の拡充方策を検討する。(H23)
- ・短期語学研修の単位認定等について検討する。(H24)
- ・学生からの希望の多い英語圏の語学留学先を拡充(1→3)する。(H25)

c. 海外インターンシップ制度の検討 【国際センター】

- ・民間業者等の実施している海外インターンシップのうち優良なものについて、学生への情報提供を試行的に開始する。(H23)
- ・他大学の取組事例等について調査・研究し、海外インターンシップ制度の導入について検討する。(H23-H24)
- ・語学研修等と組み合わせた海外での企業就業体験を実施する。(H25)

③若手研究者の海外派遣

a. 外部資金の戦略的獲得 【国際化戦略本部、国際センター】

- ・若手研究者の海外派遣を拡充するため、外部資金の獲得へ向け、各種情報の収集・発信を強化する(H23-25)

b. 新たな海外派遣システムの検討 【国際化戦略本部、国際センター】

- ・大学院学生を含む若手研究者を派遣するシステムや助成するシステムについて検討する。(H23)
- ・若手研究者の海外派遣や国際会議等への出席を促進する各部局のユニークな取組みに対して、全学的に支援する仕組みを導入する。(H25)

④学生のグローバル思考の醸成

a. 就職活動支援 【就職担当】

- ・学生の職業選択に際して、グローバル・マネジメントへの興味を高め、動機づけを行うため、海外勤務経験が豊富な就職相談員を新たに配置する。(H23)
- ・「就職ハンドブック」に掲載している英語履歴書のマニュアルの見直しを行い、内容の充実を図る(H23)。
- ・ワークショップの一環として実施している面接対策講座に、一部英語による模擬面接を導入する。(H24)

- ・グローバルに事業展開している企業と連携し、すべての学生を対象として、学生のグローバル思考の啓発と醸成を目的とした「21世紀セミナー」を新たに実施する。(H23)

b. OCU キャリア・デザイン・システムの活用 【就職担当】

- ・文部科学省の「大学生の就業力育成事業」(H22～H26)に採択された同システムの完成をめざし、学生の資質をより詳細に把握したうえで、企業の求人情報とマッチングさせた指導体制の充実を図る。(H23-25)

c. 学生の国際化活動に対する支援 【学生支援課 (学生担当)】

- ・課外活動等の国際化支援など、広い意味での学生生活における国際化活動に対する支援の可能性を検討する。(H24-25)

(2) 留学生の受入

①留学生への支援

a. 留学生の受入方針 【国際化戦略本部、国際センター】

- ・留学生の受入方針を決定する。(H23)
- ・留学生の受入方針に基づき、大阪市立大学が求める優秀な留学生像について調査分析し、留学生計画を策定する。(H24)

b. 留学生受入のための環境整備 【国際センター】

- ・留学生のための住宅確保の方策について検討を開始する。(H23)
- ・住宅確保に関する機関保証の実施や保証人の取扱いについて検討する。(H24)
- ・留学生計画に基づき、必要に応じ、留学生用住宅の充実を図る。(H25)

c. 留学生相談窓口の設置 【国際センター】

- ・留学生のための相談窓口を設置する。(H23)

d. 日本語教育の充実 【教育推進本部・国際センター】

- ・ボランティア等を活用した日本語教育の充実について検討する。(H23)
- ・留学生の受入方針に基づき、日本語教育のあり方について検討する。(H24)
- ・留学生の受入方針に基づき、日本語教育の充実を図る。(H25)

e. 就職支援 【学生支援課 (就職担当)】

- ・留学生の国籍、専攻、就職希望などに応じた個人指導をさらに充実する。(H24-25)
- ・優秀な留学生を積極的に採用する企業の求人情報の収集方法と提供体制を見直す。(H24-25)

- ・文部科学省の「大学生の就業力育成事業」(H22～H26) に採択された同システムの運用開始に合わせて、留学生の求職ニーズと企業の留学生採用ニーズのより実効あるマッチング体制を構築する。(H25)

②優秀な留学生の確保

a. 広報活動の充実 【大学広報室、国際センター】

- ・海外向け広報活動を充実するため、外国語ホームページの内容を充実する。(H23)
- ・大学案内冊子の多言語化(英・中・韓)に取り組む。(H24)
- ・本学に留学を希望する学生のための相談窓口の設置について検討する。(H23-25)

b. 上海市からの短期語学研修の受入 【国際センター】

- ・上海市からの短期語学研修の受入について、制度設計と予算の確保を行う。(H23)
- ・上海市内の大学から短期語学研修の学生10名受け入れる。(H23)

③日本人学生との交流

a. 日本人学生との交流の促進 【国際センター】

- ・留学生と日本人学生との交流を促進するため、留学生交流室や交流事業のあり方について検討する。(H24)

④留学生のネットワークづくり

a. 海外同窓会組織の設立 【国際センター、総務課】

- ・上海を海外同窓会組織のプロトタイプと位置付け、既存の同窓会組織等との協議を開始する。(H23)
- ・留学生の情報を収集する。(H24)
- ・海外同窓会組織において留学生のネットワークづくりのための取組を確立する。(H25)

(3) 質の保証を伴った魅力的な大学間交流の枠組み形成

①交流プログラムの質の保証のための取組

a. 教育・学位の質保証 【国際化戦略本部、教育推進本部、各学部研究科、大学教育研究センター】

- ・海外の大学との質保証を伴った交流プログラムを拡充・実施するために、グローバルスタンダードに対応した単位認定や厳正な成績評価、学位授与のあり方について検討する。(H23)

b. 教育の「見える化」の推進 【教育推進本部・各学部研究科・大学教育研究センター】

- ・入学から学位授与に至るまでの本学の教育プログラムとその学習成果について、グローバルスタンダードにも対応可能な形式により、わかりやすく伝える方策を検討する。
(H23-H25)

3. 研究分野

(1) 国際学術交流の推進

①国際学術交流協定の締結

a. 方針の決定 【国際化戦略本部】

- ・国際化戦略本部において、今後の国際学術交流協定の方針を決定する。(H23)

b. 協定内容の評価・検証 【国際センター、各部局】

- ・既存の大学間国際学術交流協定の内容について方針に基づき評価・検証を行い、必要に応じ協定内容を見直す。(H24)
- ・既存の部局間国際学術交流協定の実施状況について方針に基づき評価・検証を行い、必要に応じ協定内容を見直す。(H24)
- ・既存の部局間国際学術交流協定のうち、活動が活発な事例については大学間協定への格上げを検討する。(H24)

c. 海外交流における危機管理体制の構築 【国際センター】

- ・公立大学法人大阪市立大学危機管理規程に基づき、国際危機管理対応マニュアル及び危機管理ガイドブックを作成する。(H23)

②研究者の受入・派遣

a. 外部資金の戦略的獲得 【国際センター、各部局】

- ・海外からの研究者の受入や教員等の海外派遣の拡充をめざし、外部資金を積極的に活用するための効果的な情報収集と発信の方策を検討する。(H24)
- ・戦略的に外部資金を獲得するため、必要に応じ、国際センターにおいて申請のコーディネートを行う。(H25)

b. 研究者受入・派遣方策の検討 【国際化戦略本部、国際センター】

- ・研究者の受入・派遣についての様々な方策について検討を開始する。(H23)

(2) 国際的な研究交流拠点の形成

①海外研究交流拠点の形成

a. 国際研究交流ネットワークの拠点化 【国際化戦略本部】

- ・国際的研究拠点である「都市研究プラザ」「複合先端研究機構」「都市文化研究センター」「数学研究所」等を発展させ、連携を図る方策について検討する。(H25)

②国際学術シンポジウムの開催

a. 全学的な国際学術シンポジウムの開催 【国際化戦略本部、国際センター、各部局】

- ・全学的な国際学術シンポジウムの開催に向けての検討を開始する。(H23)
- ・全学的な国際学術シンポジウムの開催に向けて実行委員会を組織し、準備をすすめる。(H24)
- ・全学的な国際学術シンポジウムを開催する。(H25)

b. 国際的な学術シンポジウムの情報発信 【国際センター、大学広報室、各部局】

- ・国際的な学術シンポジウムの開催情報を積極的に広報する。(H23)

4. 産学官連携

(1) 国際産学官連携活動

①海外企業等との共同研究

a. 中国国際工業博覧会への出展 【研究支援課】

- ・中国国際工業博覧会に出展する。(H23)

5. 社会貢献

(1) 国際貢献

①国際協力活動

a. J I C A研修生の受入 【工学研究科、国際センター】

- ・J I C A大阪実施の「太陽光発電エネルギー技術研修」に協力し、研修員を受け入れる。(H23-25)

6. その他

(1) 国際的な情報発信力の強化

①ホームページの充実

a. 国内向け情報発信 【国際センター、大学広報室】

- ・国際交流関係情報を集約し、ホームページに分かりやすく掲載する。(H23)

b. 海外向け情報発信 【大学広報室、総務課（経営戦略担当）、国際センター】

- ・英語版研究者要覧をホームページに掲載する。(H23)
- ・英語版ホームページに本学事業等について随時掲載する。(H23)
- ・英語版ホームページに国際的な活動に特に重点を置く大学として公表が望まれている各種情報について随時掲載する。(H23)
- ・ホームページの多言語化について検討し、方針を決定する。(H25)

②広報誌の作成

a. 新たな外国語版大学案内冊子の作成 【国際センター、大学広報室】

- ・英文大学案内の掲載内容を見直す。(H23)
- ・大学案内冊子の多言語化（英語、中国語、韓国語）を図る。(H24)